

未来にかがやきを!!

市政ニュース

2018.10月 第10



上野ほたるニュース

2018年9月定例会を終えました。

定例会前に各地で大きな災害が起こりました。

富山は比較的災害が少ないと言われていますがやはり有事の際に備えることが大事であると改めて感じたところです。

30分1問1答方式で一般質問を行いました。

質問ピックアップ

- ① 市営住宅について
- ② まちなか総合ケアセンターについて



産後ケア応援室について

【質】平成30年4月から7月までの産後ケア応援室の利用状況はどうなっているか。満室日数も含め稼働状況がどうであるか。

【答】(こども家庭部部長)

30年4月から7月末までの事前登録者数は149、そのうち利用された方は61名。利用されたサービスはデイケアが94回、宿泊が132泊、この期間の営業日120日のうち、5室が満室になった日は21日、稼働率にして51%となっている。毎週火曜日に実施しております子育て教室の利用者は延べ189名となっている。

【質】富山市広域連携中枢都市圏の連携協約に基づく取組み事業の利用状況とその効果を問う。

【答】(こども家庭部部長)

連携市町村の方の事前登録状況は平成30年7月末時点で2名となっており、内1名の方がデイケアと宿泊のサービスを利用。連携市町村では本年4月から母子健康手帳の交付時や新生児訪問の際にこの施設とサービスの内容を紹介している他、産婦人科にパンフレットを配置することなどにより周知を図っており、4月以降に母子健康手帳の交付を受けた方が出産される1月以降には連携市町村の方の利用が伸びるものと見込んでいる。

事業の効果につきましては今後の利用状況なども踏まえ、検証したい。

★上野の一言★

ひとごとじゃない少子化。

少子高齢化が言われて長い年月が経っていますが、県の調査による出生希望率1.9にはいまだ届いていません。希望した妊娠出産育児ができる環境づくりがより一層必要です。産後ケア応援室についてご兄弟姉妹を同伴し利用を希望する声が寄せられています。産後鬱は第1子出産後の割合が多いという調査もありますが、「産後」の変化や心身の「ケア」は第1子に限らず必要なもの。シングル世帯の増加や核家族化、退職年齢が社会的にも変化している中、今後も、兄弟姉妹の同伴や利用改善を求めています。

お迎え型病児保育について

【質】7月末時点でお迎え型病児保育の登録者数と4月から7月までの利用件数、実利用者数は。

【答】(こども家庭部部長)

平成30年7月末時点でのお迎え型病児保育事業の事前登録者数は100名。そのうち利用された件数は2件で、実利用者数は2名となっている。

【質】病児保育室では当日キャンセルも多く課題と考える。体調不良児対応型保育事業を実施している保育所に通っている園児はお迎え型を利用できないが、利用要件を拡大して対象とすべきと考える。見解を問う。

【答】(市長)

この施設は、病児保育を全ての保育所で本当はやりたいが、看護師の確保や空間を確保するのが難しいので、それは順次新しくするときに増やしていくことをやりながら、その欠けるところを埋めるために富山市の中心部に体調不良時の預かる施設を作ろうということが一つの側面だ。体調不良児のケアという意味では全市的にある程度目配りできたと思っている。それに加えてお迎え型ということができないか、ということも3年かけて厚生労働省と交渉してきた。だから、お迎え型の利用者は少ないだろうと当初から思っていた。しかし、体調不良児としての利用はかなりあり、設置目的としては十分果たしていると思っている。

お迎え型については、今おっしゃったニーズもわからないではないので現場にもう少し勉強するように指示したい。この施設も朝からきている人がたくさんいるわけで、受け入れ能力との兼ね合いもあるので、そこへあとから何人程度受け入れられるのかということも含めて検討しなければならない。

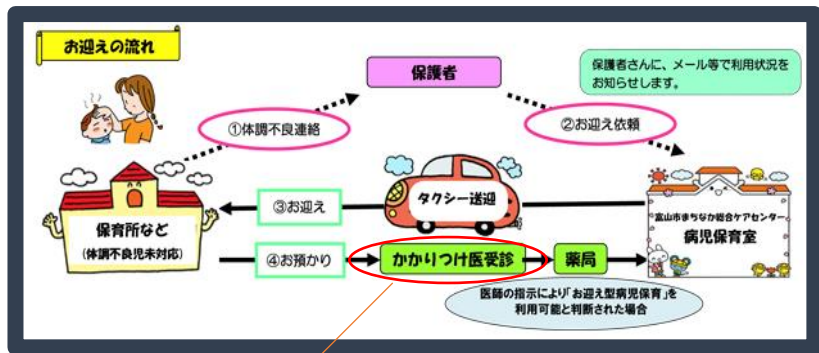
お迎え型病児保育とは・・・

富山市がまちなか総合ケアセンター内の病児保育室で行っているサービス。看護師が保護者に代わって保育施設に迎えに行く「お迎え型病児保育」を、自治体直轄の事業としては全国で初めて行っている。

体調不良児対応型病児保育事業を実施していない保育所に通う、市内在住の、満1歳以上の未就学児が対象。

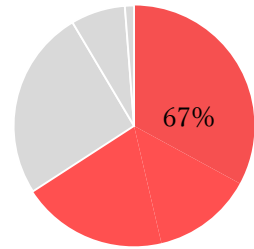
なおかつ、保育中に体調不良となり、保護者が迎えに来るまでの間、緊急的な対応を必要とする児童を対象。

- ✓ H29 登録者数 654 名（うち、お迎え型の登録は 254 名）
- ✓ H29 利用者数 267 名、利用件数 821 件（うち 7 件が「お迎え型」）



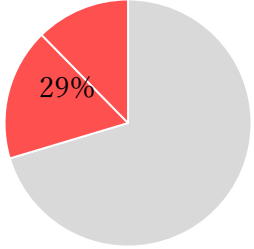
体調不良児対応型と異なる点はかかりつけ医に受診すること。62%の施設に通所する児童は富山市の「お迎え型」を利用できない

お迎え型病児保育を利用したいですか？



7割弱の利用者が希望、または興味あり（システム上登録できない方も含む）

子どもが体調不良時に早退できる職場環境ですか？



3割が仕事を抜けられないもしくは抜けられない場合がある

社会的なサポートが必要な人が沢山いるのでは？

病児保育室を利用した児の保護者を対象に「お迎え型」に関する無記名選択方式によるアンケート調査結果。第65回日本小児保健協会学術集会「富山市が運営する『お迎え型』病児保育の取り組み—開始初年度の現状と課題—」より出展



★9月定例会補正予算ピックアップ★

- 不審者対策用防犯用具の配備 4,880千円
- 防犯カメラ設置事業 41,200千円
- 小中学校普通教室等空調設備事業 5,000,000千円（債務負担行為）
- ブロック塀撤去業務委託 168,312千円（複数部署にわたる）
- 官民連携手法導入可能性調査業務（下水処理場） 20,000千円
- 富山市センサーネットワーク構築事業 242,873千円

★日常の一コマ★8月議会改革検討調査会県外視察（熊本市議会、下関市議会、福岡市議会）

議会改革の取組みの8項目と予算決算の取組みを視察しました。「議員の妊娠、出産、育児等と議会活動について」は会派光から提案した新規検討項目でもあり、他市議会の現状は注目していました。「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」が平成30年5月23日に施行されましたが、実際の地方議会では女性議員が0のところもあります。富山市は現在4名、県議会では3名の方がいます。そして妊娠出産は特に政務活動、議員活動を行う上でルール上でもハードルが高い現状です。妊娠出産子育てだけでなく、介護や日々の生活、そして女性の社会進出の中で、男性とは異なった視点でみえてくることも沢山あります。実際に抱えておられる課題の解決や希望を届ける時には、ルールの改変も視野に入れて取り組んでいかなければなりません。また、男性の家事参加で見えてくることもあるでしょう。男性、女性、そんな性別に関係なく一人一人が自分で人生を選び、輝けるよう取り組みます。



【会派光の賛否状況】※満場一致でなかったものを中心に掲載

議案	(会派)	(全体)
第117号『平成30年度富山市一般会計補正予算』	⇒ 賛成	⇒ 可決
議員提出議案		
第18号『水道民営化を推し進める水道法改正案の成立に反対する意見書』	⇒ 反対	⇒ 否決
請願		
第7号『正副議長選挙における候補者の所信表明を求める請願』	⇒ 賛成	⇒ 否決

ホームページやFacebook, Line@でも活動報告中。

※詳しくは、市役所HPや議会だよりをご覧ください。
 疑問・質問・ご意見等は、遠慮なく会派光控室（議会事務局 076-443-2157 経由）まで、お寄せ下さい。
 ※市政報告会や意見交換会等の開催のご希望があれば、併せてお聞かせ願えれば幸いです。



富山市議会議員
上野ほたる

子ども達の未来のために
 あなた自身の未来のために
 あなたの声を届けます

【プロフィール】
 富山市生まれ 34歳。夫と2人の子どもの4人家族。日々子育ても奮闘中。
 富山大学附属中学校、富山高校を卒業。H28.10月迄介護施設に事務職として勤務。
 広田地区在住。子供の時は五番町校下在住。中学・高校時代は剣道部。
 バイクレースのオフィシャル経験あり。現在もバイクツーリングが趣味。

未来にかがやきを！
LINE@
 でお友だち登録をお願いします↓
 LINE 友だち追加

上野ほたる ホームページ
 上野ほたる Facebook 公式ページ

<https://uenohotaru.jimdo.com/>
<https://www.facebook.com/1257913747592528/>